

ForumK

<http://keitaro-ohno.com/>

2015年特集号

衆議院議員

大野敬太郎

発行所：自民党香川県第三選挙区支部
観音寺事務所
〒768-0022 香川県観音寺市本大町1797-2
TEL:0875-23-1231/FAX:0875-25-9539
e-mail: kanonji@keitaro-ohno.com

丸亀事務所
〒763-0082 香川県丸亀市土器町東1-129-2
TEL:0877-21-7711/FAX:0877-21-7701
e-mail: marugame@keitaro-ohno.com

東京事務所
〒100-8981 東京都千代田区永田町2-2-1
衆議院第一議員会館1211号
TEL:03-3508-7132/FAX:03-3502-5870



地方創生を誓って臨む2期目の挑戦（左側2枚）。石破茂幹事長（当時）に地元の産物である四角いスイカを届ける！（右上）。注力してきた国家戦略本部での議論が本に！（右下）。



この一冊で未来が見えてくる。自民党政策研究本部 大野敬太郎著

■聞き手アベノミクス。全然地方に届いていないと言われますが、大野「今回の選挙は2年間という限られた期間に地方に景気の波

■聞き手「昨年、突然の解散でしたが、大野さんにとっては二期目の挑戦。振り返ってどうですか？」
大野「自民大勝という文字が新聞紙上に踊っていましたが、私は全然そうは見えていません。もちろん議席は多く頂きましたが、得票数で言えばそんなことは全く言えません。何よりも、ご期待をお寄せいただいた方に、ごっかりさえないように、これからも、おごることなく、謙虚に真摯に、そしてやるべき政策を大胆に実行していくことが一番大切です。」

■聞き手「昨年、突然の解散でしたが、大野さんにとっては二期目の挑戦。振り返ってどうですか？」

昨年末の衆議院解散により二期目の選挙を戦った大野さん。投票日の選挙所に詰めよった大勢の支援者を前にしても、その表情は硬かった。「やらねばならぬことが多い」。そう言っただけに、状況に對峙する一人の若者の気概が放つ空気が残っていた。

■聞き手「地方創生。具体的に何をやっていきますか？」
大野「まず、地方の経済の中長期の好循環を如何に生むか、人口減少、少子高齢化対策、自民党の政策をどうするか、人口減少問題の火付け役、増田寛也先生と地元丸亀で議論する大野氏（左）。人口減少対策の中心的課題である地方創生。その中心課題、中小企業のサプライチェーン創生のために地元の中小企業の意見を聞いて回る大野氏（中）。地方創生担当大臣の石破茂先生をお招きし、地元の皆様と地方の在り方について一緒に考える会を開催。改めて地方創生に向けた決意を訴えた（右）。

■聞き手「地方創生。具体的に何をやっていきますか？」

■聞き手「地方創生。具体的に何をやっていきますか？」

■聞き手「地方創生。具体的に何をやっていきますか？」

大野敬太郎 2期目の挑戦！ 地方創生など中長期課題に

大野敬太郎 Profile

大野敬太郎 WEB
<http://keitaro-ohno.com/>

《略歴》

昭和43年11月1日生まれ。さる年さそり座O型。丸亀在住・本籍豊浜。座右の銘は先憂後樂。好きな作家は塩野七生と司馬遼太郎。特技は楽器演奏。好物は子供の好きそうな食べ物。子供の頃、中讃の野山を駆けずり回りながら育ち、坂出付属中（プラン）・丸亀高校（テニス・器械体操）を経て、東京工大卒・同大学院修士修了（後に東京大学博士号取得）。富士通研究所、米カリフォルニア大学バークレー校客員フェロー、東京大学産学官連携研究員などを歴任。2004年、想いを持って政治の世界に。防衛庁長官秘書官や議員秘書を経て、自民党衆議院議員候補者公募への応募を経て自民党香川3区支部長に就任。第46回総選挙にて初当選。現在当選2回。

《現在》

- ・【衆議院】安全保障委員会、科学技術イノベーション特別委員会。
- ・【自民党】外交副部長、国際局次長、中小企業調査会会長補佐、雇用問題調査会幹事、国家戦略本部主査、行政改革推進本部幹事、青年局次長など。
- ・【議員連盟】人口減少対策議連の事務局長。保険議連、証券議連、サービサー議連、フランス議連の事務局次長。イスラエル、ドミニカ共和国、ペラルーシ、エルサルバドルの各議連事務局長。その他、空き家対策議連など。



人口減少問題の火付け役、増田寛也先生と地元丸亀で議論する大野氏（左）。人口減少対策の中心的課題である地方創生。その中心課題、中小企業のサプライチェーン創生のために地元の中小企業の意見を聞いて回る大野氏（中）。地方創生担当大臣の石破茂先生をお招きし、地元の皆様と地方の在り方について一緒に考える会を開催。改めて地方創生に向けた決意を訴えた（右）。



自民党内の会議にて、小泉進次郎地方創生担当政務官と打ち合わせする大野氏



某民放からの出演依頼で、日本の成長戦略について語る大野氏。

■聞き手「地方創生以外に取り組んでいる中長期課題は？」

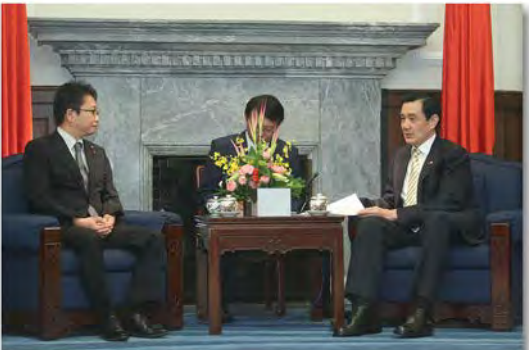
大野「当然人口減少対策はセットです。地方創生は、昔の政治家の郷土愛的地方活性化という文脈だけでは全くありません。日本全体の好循環を地方創生で創りださなければ人口減少に歯止めはかけられません。ただ、それだけでは日本の強い牽引力は創れません。科学技術やイノベーション(成長)にも力を注がなくてはなりません。昔、中曽根康弘先生が、当選直後に力を注いだのがこの分野。私も初選以来、真剣な想いを持って注力してきました。景気景気と言っても、0から1を生むような原動力が絶対必要だと思っ

■聞き手「外交や安全保障にも注力していると聞きますが。」

大野「大野「地方創生という観点でも実は非常に重要な柱になると思っっています。つまり地方が海外と直接戦える環境を創っていかないと、グローバルという世界の意味のグローバルと地方の意味のローカルを組み合わせた造語がありますが、今からの時代、地方と外交は表裏一体だと思っ



人口減少対策に必須の農業について真剣に考える大野氏(左)。地元大先輩山下谷次先生の伝記本に書評を献上する(中)。人口減少対策議連の事務局長として会議を運営する大野氏(右)。



台湾訪問で馬英九総統と会談する大野氏。その他、王金平立法院長などとも会談した。



昨年末に東京にて開催した大野氏の懇親会では、石破茂地方創生担当大臣、甘利明財政担当大臣、茂木敏充選対委員長、望月環境大臣の他、関係する諸外国の在京大使が駆けつけていた。

■聞き手「地方創生以外に取り組んでいる中長期課題は？」

イスラエル議連の事務局長としてネタニアフ首相をお迎えし、世界一と言われる同国のイノベーション総合力について議論する大野氏。青色ダイオードでノーベル賞の栄に浴された日本人研究者を思えば、基礎研究を産業に繋げる政策が必要との大野氏の訴えには大いに共感する。

昨年12月、APECと同時に北京とソウルで行われた日中韓次世代フォーラムに自民党本部命(国際局)で参加した際の現地メディアによる報道の様子。日本の国会からは唯一人の参加であったが、非常に有意義な議論と人脈形成ができた大野氏は語る。



国会で若手議員を募り航空政策について議論する大野氏。航空政策は地方創生にとっても重要な政策である。

大野敬太郎の活動に是非ご協力ください!

大野敬太郎 WEB <http://keitaro-ohno.com/> facebook

ポスター・後援会新聞・運営資金などでガッツリとサポートしたい!

- ポスター掲示や新聞配布等につき、地域でお世話頂ける方を募集中です。
- ForumK の正規会員を下記の通り随時募集中です(入会申込書有り)。
 - 法人特別会員 一口月1万円
 - 法人会員 一口年5万円
 - 個人会員 一口年1万円
- ご協力賜れば誠に幸甚です。宜しくお願いします。詳しくはWEB事務所にご一報下さい。スタッフがご相談に上がります。

政治や経済などに関する勉強会に参加しつつスマートにサポートしたい!

西讃地域は太宝会、中讃地域は大志会として、地域や日本のあるべき姿をご来場いただいた皆様と共に議論する会です。奮ってご入会ご参加ください。

- 開催:年2回(基本7月と11月)
- 懇親会付きの勉強会
- 年会費1万円
- 現在100人前後が参加(会員数約500)
- 事務所までご連絡いただければ入会申込書をお届けします。

イベント情報や政治動向、大野の視点をタイムリーに知りスパッとサポートしたい!

時事問題や政策動向を大野の独自の視点でいち早く不定期で皆様にメールニュースとしてお届けしております。入退会自由、会費無料です。ご関心のある方は是非お試し下さい。

お申し込みは、ご氏名(必須)、ご住所、会社名、メールアドレス(必須)を添えて、「メールニュース希望」と題して下記のアドレスまでメールにてご一報ください。
marugame@keitaro-ohno.com